

2000年ヴェネチア国際映画祭クロージング作品  
SELECTION OFFICIELLE FESTIVAL DE VENISE

アンダルシア——  
フラメンコの陶酔は  
ここからはじまる

ベンゴ  
VENGO

トニー・ガトリフ監督最新作

アントニオ・カナレス主演

UN FILM DE TONY GATLIF AVEC ANTONIO CANALES

ANTONIO DECHENT, ORESTES RODRIGUEZ, BOBOTE, JUAN LUIS CORRIENTES, TOMATITO SCENARIO ORIGINAL TONY GATLIF ADAPTATION TONY GATLIF AVEC LA COLLABORATION DE DAVID TRUEBA  
IMAGE THIERRY POUGET CADRE CLAUDE GARNIER SON REGIS LEROUX DECORS DENIS MERCIER, BRIGITTE BRASSART MONTAGE PAULINE DAIBOU DIRECTEUR DE PRODUCTION NATHALIE DURAN  
MUSIQUE ORIGINALE TOMATITO, SHEIKH AL TUNI, GRITOS DE GUERRA, TONY GATLIF, LA CAITA BANDE ORIGINALE SUR DISQUES ET CASSETTES WARNER MUSIC FRANCE

UNE PRODUCTION PRINCES FILMS EN COPRODUCTION AVEC ARTE FRANCE CINEMA ET ASTROLABIO PRODUCCIONES (ESPAGNE) AVEC LA PARTICIPATION DE CANAL + ET DE SOFICA SOFINERGIE 5, SENATOR FILM ET NIKKATSU CORPORATION  
出演：オレステス・ロドリゲス、アントニオ・デチェント、トマティート、ラ・バケラ・デ・ヘレス 他 後援：スペイン大使館 日本フラメンコ協会 配給：日活 2000年/スペイン・フランス/89分/カラー/シネマスコープ/国産品 ©PRINCES FILMS





## 魂に突き刺さる生きざまの音楽、フラメンコを 見事に映像化したトニー・ガトリフ監督最新作

『モンド』『ガッジョ・ディーロ』と常に自らのルーツであるロマ(ジプシー)をテーマに映画を撮り続けてきたトニー・ガトリフ監督の最新作「ベンゴ」は、「フラメンコの揺籃」と称されるアンダルシア地方を舞台にした情熱のフラメンコ映画である。

いく世代にもわたる旅を経て、アンダルシアに辿り着いたロマ民族が作りあげた生きざまの音楽、フラメンコ。

アントニオ・カナールス、トマティートほか現代フラメンコの頂点に立つ天才的ダンサー、ミュージシャンたちと共に本物のフラメンコを見事に映像化し、ガトリフ監督は自らの血に流れるロマの魂を体現し、誇り高さ民族の物語を作り上げた。

2000年ヴェネチア国際映画祭のクロージングを賑やかに飾った熱いフラメンコ魂が、世界中を揺るがせる。



「ベンゴ」は単にフラメンコを扱っているのではない。  
映画自体が本能的にフラメンコなのだ。

トニー・ガトリフ  
TONY GATLIF

## 伝統のフラメンコを現代に蘇らせた 天才フラメンコ・ダンサー、アントニオ・カナールス主演

生きざまの音楽であるフラメンコを映像化するには、人が実際に生きた経験を具現化すべきだと考えていたガトリフ監督は、アンダルシアの大切な友人たちを役者として使い、彼らと彼らの家族のための映画を作ったという。

そして、主人公カコ役には現代フラメンコダンサーのカリスマ、アントニオ・カナールスを  
甥ディエゴ役には、監督の友人であるオレストス・ピリヤサン・ロドリゲスを選んだ。

ガトリフ監督は「カコは威厳があり、誇り高く、感情は激しい。実にフラメンコ的であり、まさにアンダルシアの男だ。」と語り、

又ディエゴについては「ディエゴは運動神経に障害をもつ。しかし、彼は生きる喜び、音楽のリズム、バイブレーションを何ひとつ逃さず感じている。

彼もまたフラメンコ魂の象徴的存在であり、実際に運動神経障害者でありフラメンコを誰よりも愛しているオレストス以上の適役は考えられない。」と語る。

## フラメンコギターの最高峰に立つ トマティートとその仲間が奏でる魂の音色

ガトリフ監督のフラメンコに対する熱い情熱と信頼のもとに集まった「ベンゴ」の最高のミュージシャンたち、フラメンコのルーツがここに終結した。

崇高さ漂う修道院の中を響き渡らせるフラメンコギターの名手、トマティートの力強いギター。

そしてエジプト、スーフィ音楽の最後の伝承者である、身も心も捧げるかのごとく歌うアマッド・アル・トゥミ。

アンダルシアの真つ青な空に震えながら立ちあがる歌声を持つ偉大なるフラメンコシンガー、ラ・バケーラ・デ・ヘレス。

アンダルシアの「ふつうの人々」の地をも揺るがす情熱のダンスとともに、スクリーンにあますことなく映し出されたたフラメンコの生粋がここにある。

急激な変化を体験する現代人にとって、「ベンゴ」が伝える本物のフラメンコの情熱と炎は私たちの心を揺すぶり続け、何かを語りかけてくるに違いない。

題名である「ベンゴ」は、「VENGAR=復讐する」と「VENIR=何かやってくる」を意味するスペイン語である。



2000年ヴェネチア国際映画祭クロージング作品 2001年セザール賞最優秀映画音楽賞

監督・脚本：トニー・ガトリフ 出演：アントニオ・カナールス、オレストス・ロドリゲス、アントニオ・デチェント、トマティート、ラ・バケーラ・デ・ヘレス 他

後援：スペイン大使館 日本フラメンコ協会 配給：日活 <http://www.vengo-jp.com>

2000年/スペイン・フランス/89分/カラー/シネマスコープ/ 国産映画 © PRINCIPES FILMS



MUSIC

情熱のフラメンコサウンドを17曲収録!!

オリジナルサウンドトラックCD (WPCR-10932)

ワーナーミュージック・ジャパンより 4/11発売

7月14日(土)より 情熱のロードショー!

特別鑑賞券 ¥1,500 絶賛発売中!! 市内プレイガイド、チケットぴあにて

【当日：一般 ¥1,800 / 学生：¥1,500 / シニア、中・高生：¥1,000 の処】

劇場窓口にてお求めの方、特製ポストカードをプレゼント(限定)

梅田スカイビル タワーイースト3F

シネ・リーブル梅田  
CINE LIBRE UMEDA

06(6440)5930

連日/11:00/1:00/3:00/5:00/7:00



※各回定員入替制